

夏休みに注意すること

水辺での注意

夏休みにはバーベキュー、キャンプや魚釣りなど海や川へ遊びに行く機会が増えると思います。

暑い季節の水遊びは楽しいな行事ですが、1つの不注意により取り返しのつかない事故につながる危険性もあります。次のことに十分注意して、楽しく海や川で遊んでください。

- ◎ 飲酒して海や川に入らない。
- ◎ 天気が良くても河川が増水しているときは、入らない。
- ◎ 釣りをするときは、ライフジャケットを身につける。
- ◎ 保護者は子どもから目を離さない。



旅行先での注意

夏休みの楽しみの1つに旅行がありますが、もし旅先で火災や地震などの災害にあったらどうしますか。

普段とは違う慣れない場所ですが、慌てしてしまうことのないように、次のことを心掛けてください。

- ◎ 大きな災害に備えて、安否の確認方法を家族で話し合っておく。
- ◎ 宿泊所に着いたら必ず非常口と避難経路を確認し、実際に非常口まで歩いてみる。携帯電話が使用できるかを確認する。
- ◎ 寝る前にはタバコの火の消し忘れに注意し、寝タバコは絶対にしない。
- ◎ いざというときに持ち出せるように、貴重品はまとめておく。
- ◎ もしも災害が起きたら、慌てずに係員の指示に従い、落ち着いて行動する。

古い消火器を回収します

老朽化消火器回収・廃棄処分料助成

老朽化消火器の破裂事故を防止するため、65歳以上の高齢者のいる世帯の、消火器回収と廃棄処分料の半額を助成しています(詳しくは広報まさき6月号22ページを参照)。

7月23日現在、73本の回収・助成の申請があり、残り52本となっています。本数に達し次第、締め切りとなります。

右のような老朽消火器をお持ちの高齢者世帯は、松前消防署までご連絡ください。

▶老朽化を見分けるポイント

- ① 製造後8年以上経っている(交換の目安は約8年)。
- ② キャップや底の部分がさびついたり、腐食したりしている。
- ③ 本体にキズ、へこみや変形がある。

